

## 第68回国民体育大会スポーツ祭東京2013ハンドボール競技

競技日	10月4日(金)	試合番号	A-7	2回戦
種別	成年男子	会場	墨田区総合体育館	

## 試合結果・戦評報告

Aチーム名			Bチーム名		
滋賀県			広島県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
<b>23</b>	11	前半	19	<b>41</b>	
	12	後半	22		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7MTC			

## 戦評

成年男子2回戦、滋賀県と広島県の試合は、10番横山のミドルシュートで滋賀県が先制する。しかし、その後は広島県が高さでディフェンスを活かしたディフェンスから、11番樋口の速攻、3番坂本のサイドシュートなどで5点連続得点し、開始6分で5-1とする。滋賀県はスペースを狙ったカットインシュートやサイドシュートで粘りを見せるものの、広島県は5番今井のポストシュート、7番成田のミドルシュート、9番野村のサイドシュートと攻撃を組み立て、着実に加点し、18分で6-15の9点差となった。その後はお互いに得点を重ねる展開となり前半は19-11で折り返した。

後半、広島県は5番今井と7番成田の高さのあるディフェンスが滋賀県の攻撃を封じ込めていく。また、3番坂本の4連続得点などで点差を離し、後半13分で29-17となった。その後も広島県は途中出場の8番仁平、10番東江の活躍で6連続得点し、勝利を決定的なものにした。終盤、滋賀県は7番吉原がミドルシュートや速攻の得点で意地を見せるが、41-23で広島県の勝利に終わった。

送信日時	10月 4日(金) 16:50	送信者名	墨田会場
------	-----------------	------	------